

道の兩側には秋草が咲き亂れてゐて道も埋まりさうであつた。

芒はもう眞白にはほゞけてゐるのもあり、まだ十分に房をさばき得ずして、半、句葉にくゞられてゐるものもある。それに朗らかな日影がさして、丁度、絹糸の様に光つて靡いてゐる。ところ／＼その中に秋のあはれを背負つて立つてゐる様な吾毛香の交つてゐるものもいゝ。私は折々に見つける女郎花を折りながら歩いてゐた。「あら、鈴虫が鳴いてゐますよ」と友は立ち止つて、一寸頭を傾けながら聞き入つて居る。虫は一心に鳴いてゐる。そして我と我が聲に驚いたかの様に、時々、鳴き止んではまた鳴き出す。氣がつくと、道は自然に曲つてゐて、前にも後には私等二人の外は誰も見えない。誰かと呼んでゐる様な氣がする。ふと不安になつて來た。友の影はまだ見えない。虫は矢張りあせせらさず、迫らずに鳴いてゐる。やつと思ひ切つて少しあとへ戻つて見ると、二三人の傘が見え出した。急いで辿りついて見ると、道はこゝから折れるのだといふ。そこからは、林の中の殆ど埋れかかつた

徑をわけ入らなければならぬ。林には武藏野特有の若々しい樹が枝を張つてゐて、下には葛や、藤袴や、女郎花や、稀には白い男郎花など咲きはこつてゐる。中へ入る程、虫の聲は高くなつて、殆ど降る様に聞えて來る、虫の聲に耳を傾けながら、花を折りながら、私達は歩いていつた。

林は四五町でつきて、稍、廣い道に出た。見ると高くなつたすゝきの蔭に先登に歩いてゐた友が五六人、先生と休んでゐる。喜んで走つて行くと、先生は靜かに右手を舉げて、「其處が國分寺の趾です」と仰しやつた。

當時の礎らしい石が五つ六つ残つてゐて、四邊には筋などの入つた古代の瓦の碎片が一面に落ちてゐる。しかし、見渡すところ、古の大伽藍の跡も、今はたゞ、稻波の寄する野原にすぎない。落ち散つた古瓦の數片を拾ひ、千餘年の昔を憶うて、私達は暫くそこを立ち去りかねたのであつた。

雜報

第三十三回文科學術談話會記事

大正四年十月十六日午後一時開會

順序

- 一 開會の辭
- 一 青年より見たる青年期
- 一 英語朗讀 In the tower.
- 一 横須賀港の沿革
- 一 國語朗讀 夕立雲
- 一 近世日本畫に於ける二運動の消長
- 一 閉會の辭 (午後四時)

文四	蚊	泉	靖	子
文一	矢	島	愛	子
文三	西	田	彌	生
文二	田	中	八	重
	澤	村	先	生

□昨夜來の雨がからりと霽れて、土も空氣もどこかしめつてゐながら、快い午後であつた。扇形につくられた會場の前方の席には校長、垣内先生、小此木先生を御見受けした。今回は賛助員の方々が多數來會して下さつたので心強い感じがして嬉しかつた。

□青年より見たる青年期の心理研究、これは題材としても面白いもので、殊に實驗の材料が會員の多數から出たので多大の興味をもつて待たれたものであつた。しかししたマスタナーホールの説を證明するものと

して分類的に読みあげられたに過ぎなかつたのは残念であつた。折角の材料であるからもつと研究的方面に生かして使つて欲しかつた。

□横須賀港の沿革、話は流暢で結構であつたが事柄の複雑なところは、聞き手が一々首肯してゆくのに稍早すぎたかと思はれた。さういふ方面にも注意して戴きたいとおもふ。しかし、この種の材料としては退屈の感じを起させなかつた様である。

□英語朗讀、爽かでもうほひもあり、聞いてゐて心持のよいものであつた。

□國語の朗讀は他の一人が立つてこの朗讀に關して研究したところを述べられ、次に朗讀があつた。この一篇を讀むには凡そ五分間を要し、一分間、三百一字強にあたるさうで、文章の中に表はれた景物を活躍せしめやうといふ試みであつた。苦心のあとには十分見えた。この種の研究のますます盛にならん事を切望する。

□最後に澤村先生の近世日本畫の二傾向の變遷に就いてのお話があつた。上野には文展も開かれてゐる此頃多大の参考となるべき智識を得ることが出來たことを喜ぶと同時に、お忙しい時間を我々のためにお割き下さつたことを感謝いたします。

第十二回文藝學術協會理事會

第十二回會計決算報告

(自大正四年六月二十四日 至大正四年十二月十日)

一、收入金額 八五、八八

内 譯 三、八八、一〇
 第一學期繰越高 三、八八、一〇
 贊助員十九名會費 二、四、五〇〇〇
 會員一四八名會費 二、二、〇〇〇〇
 五月迄ノ利子金高 三、七〇〇〇

一、支出金額 六二、一〇〇

内 譯 五、六、七六〇
 會誌第十二號四百八十部印刷代 五、〇〇〇〇
 會誌發送料 三、四〇〇〇
 雜費

一、差引殘高 二三、七八〇

右之通り相違無之候也

大正四年十二月十日

文科會會計係

會費領收

大正三年度分

錦織こうじよ 野田マサ 廣間ひで 山根鈴榮

大正四年度分

山川ハツノ 工藤シゲ 山中シゲ子 森さみ 菅野けい 長澤 栗